

AI

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報(U) 平2-93124

⑬ Int. Cl.<sup>4</sup>

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 平成2年(1990)7月24日

B 60 K 13/02  
F 02 M 35/10  
35/12  
35/16

1 0 1

C 8108-3D  
G 7312-3G  
B 7312-3G  
E 7312-3G

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全2頁)

⑮ 考案の名称 吸気構造

⑯ 実 願 平1-2184

⑰ 出 願 平1(1989)1月13日

⑱ 考 案 者 宮 沢 和 治 東京都港区芝5丁目33番8号 三菱自動車工業株式会社内

⑲ 出 願 人 三菱自動車工業株式会 東京都港区芝5丁目33番8号  
社

⑳ 代 理 人 弁理士 光石 英俊 外1名

## ㉑ 実用新案登録請求の範囲

車外からの吸入空気をエアクリーナへ導く吸気構造において、吸気ダクトと共にその中央部に連通するレゾネータをフェンダ内に設け、これら吸気ダクトとレゾネータとは樹脂で一体成形されることを特徴とする吸気構造。

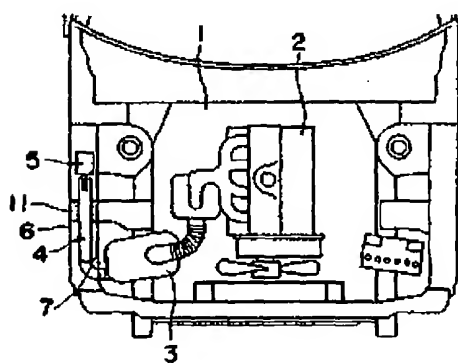
## 図面の簡単な説明

第1図及び第2図は本考案の一実施例にかかる

吸気構造を示す説明図、第3図はその吸気ダクト及びレゾネータの外観を示す斜視図である。

図面中、2はエンジン、3はエアクリーナ、4は吸気ダクト、5はレゾネータ、6はフェンダパネル、11は防音隔壁である。

第 1 図



第 2 図

